



平成 28 年 8 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社 内 田 洋 行
代 表 者 名 代表取締役社長 大 久 保 昇
(コード番号 8057 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役常務執行役員経営管理本部長
秋 山 慎 吾
(TEL. 03-3555-4066)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 2 月 17 日に公表いたしました平成 28 年 7 月期通期の個別業績予想につきまして、下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 個別業績予想数値の修正

(1) 平成 28 年 7 月期通期業績予想数値の修正

(平成 27 年 7 月 21 日～平成 28 年 7 月 20 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	89,000	800	1,500	1,000	19 円 87 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	87,000	1,150	1,950	1,300	25 円 83 銭
増 減 額 (B-A)	△2,000	350	450	300	—
増 減 率 (%)	△2.2%	43.8%	30.0%	30.0%	—
ご参考 前期実績 (平成 27 年 7 月期)	89,895	614	1,608	△523	△10 円 40 銭

2. 個別業績予想修正の理由

平成 28 年 7 月期通期の当社個別業績は、売上高は 870 億円（前年比 96.8%）と前回発表予想を若干下回りますが、利益面では、前回発表予想を大きく上回る見込みであります。

主な要因としましては、当期後半において、公共関連事業分野では、学校 ICT 分野が大きく拡大したほか、学校施設設備分野と自治体のマイナンバー案件も収益に貢献したことによります。また、オフィス関連事業分野では、首都圏を中心としたオフィス家具販売が伸長するなかで、関連する物流、保管等のコストを削減いたしました。

これらの結果、営業利益は 11 億 5 千万円（前年比 187.3%）、経常利益 19 億 5 千万円（前年比 121.3%）、当期純利益 13 億円（前年は 5 億 2 千 3 百万円の損失）とそれぞれ前回発表予想を上回る見込みであります。

なお、連結業績予想につきましては、ほぼ前回発表予想並みとなる見込みであります。

※上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上